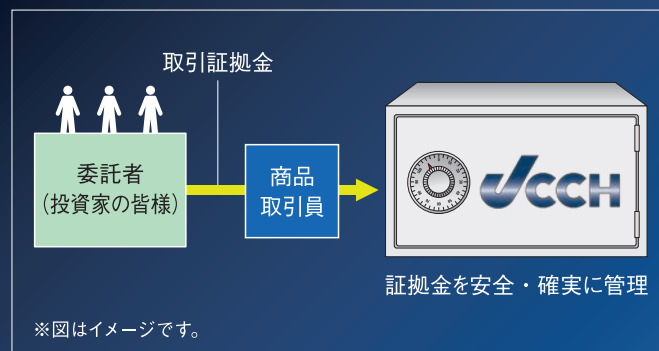


株式会社日本商品清算機構(JCCH)は
皆様からお預かりする証拠金を
安全に管理しています。



証拠金の計算をSPAN®へ。
世界の主要取引所が採用する
グローバル・スタンダード。
SPAN®はStandard Portfolio Analysis of Riskの略です。

市場の信頼性向上と
投資家の皆様の利便性向上のために、
JCCHはSPAN®を導入。

SPAN®
スパン

導入日は平成23年1月(予定)

SPAN®の採用に伴う新証拠金制度の詳細については、導入までに取引
中の商品取引員から説明を受け、ご理解下さい。

商品取引所

株式会社 東京工業品取引所 …… <http://www.tocom.or.jp/jp/>
株式会社 東京穀物商品取引所 …… <http://www.tge.or.jp/japanese/>
中部大阪商品取引所 …… <http://www.c-com.or.jp/>
関西商品取引所 …… <http://www.kanex.or.jp/>

業界団体

日本商品先物取引協会 …… <http://www.nisshokyo.or.jp/>
日本商品先物振興協会 …… <http://www.jcfia.gr.jp/>
日本商品委託者保護基金 …… <http://www.hogokikin.or.jp/>

株式会社日本商品清算機構

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町9-4 Tel.03-5847-7686
E-mail span@jcch.co.jp ホームページ <http://www.jcch.co.jp/>

ご注意

SPAN®は、シカゴ・マーカントイル取引所(以下、CME)に登録された商標です。
本資料における使用は許諾されていますが、CMEはいかなる者もしくは団体による
SPAN®の利用について、一切の責任を負いません。
なお、本資料の記載内容につきましては、CMEが公表する内容が優先し、これらは
予告無しに変更することがありますので、ご注意下さい。

世界標準 証拠金計算システム

SPAN®
スパン
証 拠 金

商品先物・オプション取引において
リスクに応じて証拠金を計算する
証拠金システムの採用

証拠金はスパンだ!!
来年から始まる新証拠金制度で、
取引しやすい商品先物取引へ。



商品先物取引の信頼性と利便性向上のために

JCCH 株式会社日本商品清算機構

Japan Commodity Clearing House Co., Ltd

SPAN[®]が商品先物取引を変える。 証拠金制度が変わる、それがスパンだ。

ここがポイント

Point
1

計算の仕方が変わる？

JCCH が価格変動を基準に証拠金額計算の基礎となる値(変数)を決定します。

Point
2

証拠金額が変わる？

変数を基準に、ポートフォリオ全体でリスクを算出し、証拠金額が決まります。リスクを相殺する組み合わせであれば証拠金の減額もありえます。

Point
3

実際に預託する額はどうか？

SPAN[®]で計算される証拠金額は、取引を行うために必要な最低証拠金額であり、必要に応じ、計算結果以上の預託を求められることがあります。

Point
4

損金が発生したら？

相場変動により計算上の損失額(値洗損金)が発生した場合は、その損金分を現金にて預託することが求められることがあります。

Point
5

益金はどうなる？

商品取引員との取り決めで、計算上の利益額(値洗益金)は返戻を受けることができます。なお、その後の相場変動により損計算となった場合等には、請求されることもあります。

現行証拠金制度

- 計算方法:過去の価格変動をもとに、証拠金額を建玉1枚あたりで計算。
- ポートフォリオの場合:組み合わせによる証拠金の減額はなし。
- 損金発生の場合:値洗損金为本証拠金額の半額を超えた場合に追加預託(追証拠金)が必要。

組み合わせで、リスク軽減も。 ポートフォリオが面白くなる、それがスパンだ。

SPAN[®]の考え方と計算例

SPAN[®]では、相殺できるリスクを差し引いて証拠金額を決めます。組み合わせによってはリスクが軽減されることもあり、この結果現行より証拠金額が減額になる場合があります。

●証拠金計算例

例1 売り買いいずれかのための取引

金の先限1枚買い

例2 同じ商品の、限月間の売買

金の当限の1枚買いと先限の1枚売り

例3 先物とオプションの組み合わせ

金先物と金オプション

例4 異なる商品との組み合わせ

原油とガソリン(価格変動に相関があるとき)

●計算結果(金額はイメージであり、実際とは異なります)

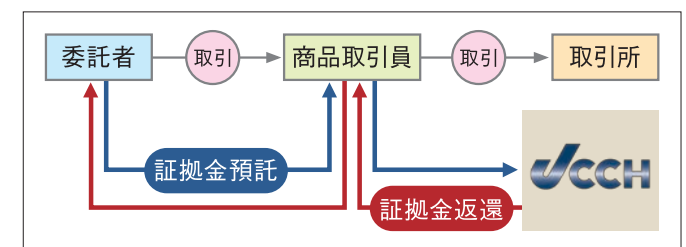
	SPAN [®] 証拠金額	現行証拠金額
例1	10万円	10万円
例2	15万円	20万円(10×2)
例3	8万円(+プレミアム)	10万円(+プレミアム)
例4	13万円	18万円(10+8)

※計算方法の詳細については、別途ご確認ください。
※上記例では、リスクが相殺されて証拠金は減額されますが、新たな取引でポートフォリオに変更があった場合は証拠金額が変更され、証拠金額が増大することもあります。

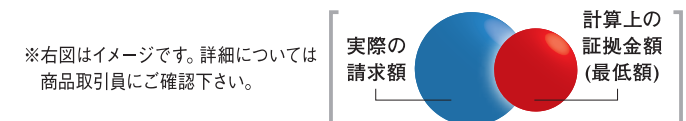
取引の流れは、これまで通り。 既存の口座で取引を継続できる、それがスパンだ。

新制度での取引と証拠金の流れ

新制度に移行しても、取引の発注方法や証拠金の管理方法は変わらず、取引や証拠金の流れは現行と同じです。



SPAN[®]で計算される証拠金額は最低限です。



取引発注方法も、これまで通りです。

既存の口座での継続取引が可能です。

すでに口座を開設されている委託者の皆様へ。

＜取引継続のために＞

- ①商品取引員から、SPAN[®]と新証拠金制度の説明を受ける。
- ②内容を十分に理解する。
- ③既口座で取引を継続。

